## コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2023年6月9日

Nature:中国では半年ごとにコロナ流行が繰り返されるだろう:数億人が感染の惧れ

札幌医大データ:新規感染者(対100万人)の推移:北海道

## 【松崎雑感】

- 1. Natureの記事を紹介します。数億人規模の感染、再感染が繰り返されている中国の現状です。今の流行株は重症化リスクが少ないのですが、ロングコロナに陥る人々が数千万人単位で発生することが懸念されます。また、この中国の状況が、より毒性も感染性も高い変異株が発生する素地となっていることも心配されます。
- 2. 札幌医大の精力的なデータ報告活動に敬意を表します。北海道だけでなく、全国的にも、感染率は過去最大のピークを目指して増加中であることがわかります。「コロナ、侮ることなかれ!」です。

松崎道幸 道北勤医協ながやま医院 matsuzaki-m@dohoku-kinikyo.or.jp

中国では半年ごとにコロナ流行が繰り返されるだろう:数億人が感染のおそれ

Ye Y. China's rolling COVID waves could hit every six months - infecting millions [published online ahead of print, 2023 Jun 7]. *Nature*. 2023;10.1038/d41586-023-01872-7. doi:10.1038/d41586-023-01872-7

医療崩壊をもたらす規模の流行は起きていないが、今後数億人が感染する 恐れがあると懸念される

現在中国では6か月周期でコロナの流行の波が発生している。行動制限は全廃され、感染性の高い変異株が流行中である。このままでは、新たな変異株発生の危険が大きい。

シアトルのワシントン大学保健計量学専門家アリ・モクダッド氏は「残念なことに、新型コロナは再感染リスクが高いようだ。このままではより毒性の強い変異株が発生する恐れがある」と語った。

現在中国で流行しているのは、昨年8月にインドで発見されたXBB.1.5である。中国の呼吸器専門医ナンシャン・ジョン氏は、6月末までに毎週6500万人が感染するだろうと予測している。

現在の流行の波は、中央政府がすべてのコロナ対策を解除してから最大の再 感染の波となっている。

現在の流行の波は、中央政府がすべてのコロナ対策を解除してから最大の再 感染の波となっている。

9割以上の中国国民がワクチン接種済みである。昨年12月以来、ワクチンを受けた人々の85%が感染したとチョン氏は述べた。

しかし、ワクチン免疫も感染免疫も低下している。XBBは、自然感染やワクチンを受けた人々にも高い感染力を持っている。ただし、入院数と死亡数はそれほど増えていないが、感染の絶対数が増えるなら、中国の医療システムに重圧をもたらすだろう。

XBBは、シンガポールやアメリカでも小規模な流行を起こしている。モクダッド氏は「世界各地で流行が続いているが、人口の多い中国では感染者の数が膨大となる」と語った。

北京大学の免疫専門家ウンロン・カオ氏のチームは、昨12月に中国で流行したBA.5 やBF. 7に感染した場合、XBBに対する免疫が4か月程度持続すると発表している。

ボストン大学の疫学者カヨコ・シオダ氏は、これまでの流行状況を見ると、XBBの感染力は、それ以前の変異株よりも高いため、あっという間にその地域の主流行株となってしまうと語っている。

昨年12月の20日間で、2億人の中国国民がコロナに感染した。ある程度集団免疫が形成されていたため、今回の感染の波は、前回よりも数か月経ってから発生している。

「新型コロナ流行の波は、以前よりも低いレベルで長期間続くと思われる。アメリカでもこのようなパターンとなっている。アメリカでは人々の間に感染が広がっているが、一度に多くの人が感染しているわけではない。感染の波が低いためにヘルスケアシステムへの圧迫も大きくならないようだ」とカオ氏は語った。

## 新しいブースターワクチン

中国では感染者の公式発表が中止されているため、現在の感染者数がどれくらいかわからない。しかし、北京の専門家は、この3月から4月中旬にかけて北京市内の感染者が4倍となったと推定している。カオ氏は、過去のデータから類推すると、全人口の3割、すなわち4億人が今回の波で感染しているだろうと述べている。

専門家は、現在のサイクルで感染の波が発生するとすれば、変異株を発見するためのしっかりしたサーベイランスを行うことが不可欠だと述べている。

モクダッド氏は「現在の流行株よりも感染性も病原性も高い株が発生する可能性もある。デルタ株に匹敵する毒性を持ち、XBB並みの感染力を持つ変異株が発生したなら、大変なことになる」と語った。

ウイルスの変異状況を知ることは、より効果的なブースターワクチンをデザイン するために必要である。

現在進行中の感染の波に対して、北京や上海では、中国のバイオテクノロジー企業シノセルテック・グループの作成した4価ワクチン(アルファ、ベータ、デルタ、オミクロンBA.1)接種を開始した。

この会社は、先月、1回接種で、XBBを含む新型コロナ感染を82%防止することができたと発表している。

効果持続期間は4か月である。このワクチンの臨床トライアルの最終成績はまだ公表されていない。

チョン氏は、中国がXBB向けのワクチンを開発中であると述べている。

従来のワクチンは入院と死亡リスク低下には大きな効果があるが、長期的に 感染そのものを防ぐ効果は少ない。

「毒性の低いXBBなどに繰り返し感染しても、ロングコロナ発生のおそれが高まる。高齢者など免疫の十分でない人々にとっては、感染そのものが重い病状をもたらす危険がある」とカオ氏は語った。

